



できたら嬉しい

「やっても無駄だし」「できないからやらない」「どつせわからぬもん」と、授業中に話を聞いていないように見える、やればできるはずなのにサボっているように見える、何度声をかけてもやらないなど、注意や叱責を受けやすい子どもがいます。

こういった子どもは時に「困った子」という捉えをされてしまいます。でも、「なぜそうなるのか」「どうしてその態度になっているのか」ということを目を向けてみると、「困った子」は「やりたいのにできない」「やってもできない」「重ねてきた」「困っている子」だったりします。そして、そういう子は往々にして困っていることを自覚しておらず、言えないままであることがよくあります。

以前に授業参観に行っていた際に、机に伏せていたり、ぼーっとしている子がいました。

た。とりあえず「やってる」姿はあるのですが、明らかにやる気はみえません。近くにいつてみると、書いてはいるものの、何を書いているのかわかりません。単純に「字がきたない」という次元ではなく、文字の形がとれず、枠に収まらず、本人に聞いても「自分でもなんて書いてあるかわからない」とこつそり教えてくれませんでした。そこで、□頭で授業内容を確認してみると、しっかりと理解していました。「理解しているのに、書けなただけで認められずにきたんだ！」というのが、その時の衝撃でした。

その後、保護者や関係教諭と相談をしたり、本人への検査や面接を重ねていき、この子は宿題やテストの際に「タブレット」を代替え手段として使っていくということになりました。数年が経って、国語のテスト（みんなと同じもの）と、その答えを打ち出したものを面接にもつてきてくれたことがあります。内容は完璧です。多分、完璧にできたから嬉しくて見せに来てくれたのだと思います。やはり方は「書く」と「打つ」で違いますが、やっていることは間違いなく「学び」です。「書く」ことは大切なことですが、それができないがためにやる気がなくなり、学びが進まな

いのは本末転倒です。自信をつけていった子ども達の中には、「時間はかかるけど自分で書いてみたい」と学びに對した意欲的に取り組むようになった子どももいます。

同じように「読んでいる」のに、「なんて書いてあるの？」と聞いてくる子もいました。読み上げてみると「あそついうことね」と正しく理解して取り組み始めます。また、漢字で書いてあると読めないのですが、フリガナをふつたいわゆる「ルビ付き」にすると、自分で読んで進めていくことができる子もいます。さらに、フリガナの種類によっても「読みやすい、読みにくい」ということを教師側に教えてくれる子もいました。

様々な理由がありますが、ここにあげた子どもたちは、単なる「勉強できない」「怠けやサボり」ではなく、読み書きや計算、推論するといったことが苦手な学習障害やLD※という場合があります。この状態が長く続くと、「やらないからやらなくなる」「できないからやらなくなる」という悪循環を引き起こしやすくなってしまう。勉強が全てではありませんが、子どもにとっては学校にいる時間が長く、勉強に触れる時間つまり苦痛な時間が長くなる

ということになるのです。(実際に長期欠席の中高生ではLDの割合が高い、というデータもあります)

ある時、小学校高学年の子が教室でタブレットを使うことをためらっていました。「目の悪い人はメガネをかけたらするじやない？それはみんな何も言わないのでは…」と私が言ったところ、「眼鏡はかけてもみんな何も言わないし、みんなと違つて思われないけど、自分だけタブレットはそうじやないんだよ。まだ当たり前じやないんだよ」と返ってきました。

自分で書きたい・読みたい、できるようになりたい「けど、違う手段に対して「みんなと違つのは恥ずかしい」「みんなからどうみられるか心配」「できないとバカにされるぞう」と、タブレットやフリガナに踏み込めない子どももいます。

私たち一人ひとりがLDと代替え手段の必要性を理解し、必要な子どもにはタブレットやフリガナが当たり前の環境にしていけるといいですね。※学習障害／LDは限局性学習症／限局性学習障害という正式名称で、知的な遅れや偏りが無いにも関わらず、読み・書き・計算において著しい困難を抱えている状態をいいます。

「輪車教室を」開催します

と き 7月2日(土) 9時から11時まで

と ころ 中部小学校 体育館 児童館みらい子育てクラブ軽井沢

講 師 枅形一輪車クラブ 幼児(年長)から 小学6年生まで

持 ち 物 一輪車・上履き・飲み物

定 員 80名 ※定員になり次第締め切ります。

申 込 び 5月17日(火)から6月28日(火)まで最寄りの児童館へ直接申し込んでください。

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止となる場合があります。



【問い合わせ】

長倉地区児童館

☎46・2187